

てんご

新刊

17.3.No.23

発行 日出版

責任 0883-88-5292

次の日には、ウグイスの初鳴き。実つきかり突つきかり鳴いてくる。二三日もすると、少し様になり、ホーケキョウは位になる。まに陽光に一筋光るのは、どうやらクモの糸らしい。

乱

すると、小さな生き物も目に止まり、心は、フー、フー、フー、フー、おもしろ、昔くのもはずんどくる。そんな季節の変化を感じ、ぼがらの目々だけ、この所のニースは、どうなっているのだろうか。人間の世界は乱きまこまっぴのどうにか。



RUN

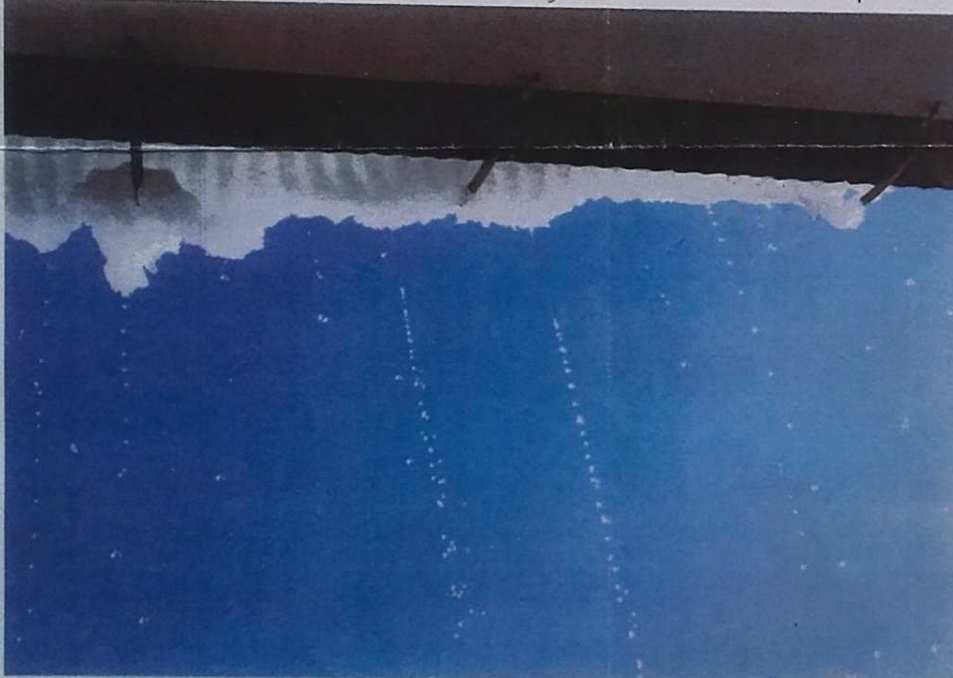
ろん

は大変ぶつんざりする。気温が上がる。雪はいいけど、早く降り。オッ、春には、アコ来た、なんの外に何かつ、気分になつてくる。

福寿草が咲きはじめてかとおどろき、一転、雪世界と気温の高低の激しい二月、自分の長分も乱れ、外を見る度に雪が降つていて、一日に三回も雪かきする様子は、内に向つてくる気持、重苦しくなる。

雪も、眺める景色、色はいいけど、生活して行くには大変ぶつんざりする。気温が上がる。雪はいいけど、早く降り。オッ、春には、アコ来た、なんの外に何かつ、気分になつてくる。

散歩していると小鳥の鳴き声が、大きき響いてくる。先日、道を横ざり山手の小枝に、ミンサガエがとまり鳴きだした。尾を時々ハネあげ、小さい身体に似あわぬ、鳴く姿をくぼくながめる。縄張り主張している様で、上の声からも鳴き声がする。よく通る声で、本音に春を待ちかねて叫んでるのかわかる。すると、よく近くへ、メスらしきのが飛んできた。カッパル誕生。



ものが少なくなると、お金の様に新聞に載っている。お金、お金、お金、お金、お金の解決する様になつてしまふ。自分だけ、けいばの社会になつてしまふ。沖繩でどんな事があるのか、お金がある。オバマと会談し、すぐ後、反対劇のようにならば、出かける機嫌とりをする。そんな人が、自主憲法だと主張して、いるのだから、他の国の事、言えども、いとおもふけど。そう、少くも気温もあがり、花が、いつ咲きはじめ、山が、動きはじめて、又、少しは気分も晴れるか、あめ。